

[時代や年代のあらわし方／人類の出現と進化／エジプト・メソポタミア・インダス文明／
中国文明／ギリシャ・ローマの文明／宗教のおこり／日本の旧石器時代／縄文時代／
弥生時代／国々の誕生～邪馬台国／大和政権と古墳／倭国と朝鮮半島の関係／
FdText 製品版のご案内／<http://www.fdttext.com/txt/>]

【】時代や年代のあらわし方

[要点：時代や年代のあらわし方]

年代の表し方には、西暦年と年号がある。西暦年はイエス・キリストが生まれたと考えられる年を紀元1(元)年と決めたもので、それよりも前を紀元前(B.C.)、後を紀元後(A.D.)で表す。年号は明治27年とか令和5年などである。

[西暦と世紀]

紀元1年：イエスが生まれた年

1世紀：紀元1年～紀元100年

2世紀：紀元101年～紀元200年

大化の改新(西暦645年)の後、中国にならってはじめて「大化」という年号を定めた。世紀は100年を1つの単位として区切ったものである。1年～100年を1世紀、101年～200年を2世紀という。1192年は1101～1200年の間にがあるので12世紀である。また、1600年は1501～1600年の間にがあるので16世紀である。

時代区分は、社会のしきみの特徴によって分けたもので、原始・古代(縄文・弥生・古墳・飛鳥・奈良・平安)→中世(鎌倉・室町)→近世(安土桃山・江戸)→近代(明治・大正・昭和(戦前))→現代(昭和(戦後)・平成・令和)

※出題頻度「西暦△」「紀元前(B.C.)○」「紀元後(A.D.)○」「年号△」「何世紀か○」

「時代区分○」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

年代の表し方には、西暦年と年号がある。西暦年はイエス・キリストが生まれたと考えられる年を紀元 1(元)年と決めたもので、それよりも前を紀元前(B.C.)、後を(①)で表す。

(②)は昭和 45 年とか平成 28 年などである。大化の革新(西暦 645 年)の後、中国にならってはじめて「大化」という(②)を定めた。

世紀は 100 年を 1 つの単位として区切ったものである。1 年～100 年を 1 世紀、101 年～200 年を 2 世紀という。1192 年は 1101～1200 年の間にがあるので(③)世紀である。また、1600 年は 1501～1600 年の間にがあるので(④)世紀である。

時代区分は、社会のしくみの特徴によって分けたもので、次のようになる。

原始・古代(弥生・古墳・飛鳥・(⑤)・平安)→中世(鎌倉・(⑥))→近世(安土桃山・江戸)→近代(明治・(⑦)・昭和(戦前))→現代(昭和(戦後)・平成・令和)

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 紀元後(A.D.) ② 年号 ③ 12 ④ 16 ⑤ 奈良 ⑥ 室町 ⑦ 大正

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) (①)暦はイエス・キリストが生まれたと考えられている年を紀元 1(元)年としてつくられている。省略して書くと、紀元前は(②)、紀元後は(③)となる。

(2) 次は何世紀のできごとか。

① 源頼朝が征夷大将軍になった 1192 年。

② 関ヶ原の戦いがあった 1600 年。

(3) 中国にならって、7 世紀の半ばごろから日本でも使われるようになった年代の表し方を何というか。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)①
②	(3)		

[解答](1)① 西 ② B.C. ③ A.D. (2)① 12 世紀 ② 16 世紀 (3) 年号

[問題]

次の時代区分を時代の古い方から順に並べよ。

平安時代 縄文時代 鎌倉時代 江戸時代 安土・桃山時代
弥生時代 室町時代 古墳時代 奈良時代

[解答欄]

[解答]縄文時代, 弥生時代, 古墳時代, 奈良時代, 平安時代, 鎌倉時代, 室町時代,
安土・桃山時代, 江戸時代

【】人類の出現と進化

[要点：人類の出現]

現在分かっている最古の人類は、今から 700万年ほど前にアフリカに現れた猿人である。猿人は、チンパンジーの先祖と同じ動物から枝分かれして現れた(最も古い猿人はアフリカのチャドで 2001 年に発見されたサヘラントロップス・チャデンシス)。森林の近くで暮らし、果物や木の実、植物の根などを食べ、後ろ足でまっすぐに立つて歩くことができたと考えられている。立って歩くことで重い脳を支えられるようになり脳が発達した。

260万年ほど前、地球が寒冷化して氷河時代となり、陸地の約 3 分の 1 が氷におおわれるような氷期と、暖かい間氷期とがくり返されるようになった。さらに、乾燥化が進み、森林にかわって草原が広がると、人類はこの厳しい時期を生き抜くなかで大きく進化し始めた。250万年ほど前には、石を打ち欠いて打製石器を作り、これを使って動物の肉をはぎ取って食べるようになった。240万年ほど前、原人がアフリカ大陸に現れた。原人は、暖をとり、狩りや漁、採集によって手に入れた食べ物を加工するために火を使うようになった。また仲間どうしで意思を伝え合うため、言葉を発達させた。打製石器を使っていたこの時代を旧石器時代と呼ぶ。約 20万年前には、現在の人類の直接の祖先にあたる新人(ホモ・サピエンス)がアフリカにあらわれ、世界中に広がった。図は新人が描いたラスコーの壁画である。

[人類の出現]

700万年前 アフリカ大陸で、
猿人が出現
サヘラントロップス・チャデンシス
後ろ足で立って歩く → 脳が発達
手で道具を使う

[旧石器時代]

260万年前: 氷河時代に入る

250万年前: 打製石器

240万年前: 原人が出現

火や言葉を使う



20万年前: 新人 アフリカ大陸
ホモ・サピエンス

(ラスコー洞窟の壁画)



[問題]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

現在知られている最も古い人類は、今から約 700 万年前に(①)大陸にあらわれた(②)人である。(②)人は後ろあし(足)で立って歩いていたと考えられている。立って歩くことで重い(③)を支えられるようになり(③)の発達を助けたと考えられる。また、自由に使えるようになった前足(手)で木ぎれや石などの道具を使うことを通じて知能が発達した。今から 260 万年前から、地球は氷河時代に入ったが、その間にも人類は少しづつ進化していく、石を打ち欠いてするどい刃を持つ(④)石器をつくり始めた。この時代を(⑤)時代という。今から 240 万年ほど前に出現した(⑥)人は寒さをしのいだり、狩りや採集によって手に入れた食べ物を加工したりするために(⑦)を使うようになった。また、狩りをするときなど、仲間どうしで意思を伝え合うなかで(⑧)を発達させた。約 20 万年前には、現在の人類の直接の祖先にあたる(⑨)人(ホモ・サピエンス)が(①)にあらわれ、世界中に広がった。右図は(⑨)人が描いた(⑩)の壁画である。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① アフリカ ② 猿 ③ 脳 ④ 打製 ⑤ 旧石器 ⑥ 原 ⑦ 火 ⑧ 言葉 ⑨ 新
⑩ ラスコー

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 700 万年前に現れた最も古い人類の祖先は何か。漢字 2 字で答えよ。
- (2) 最古の人類である(1)は、何大陸で誕生したか。
- (3) 人類とサルのちがいは、サルが四足歩行であるのに対し、人類は直立(①)歩行である。立って歩くことで重い(②)を支えられるようになり(②)の発達を助けたと考えられる。文中の①、②適語を入れよ。
- (4) 今から 260 万年ほど前から地球は寒冷化したが、この時代を何というか。
- (5) 250 万年前に人類が使い始めた石を打ち欠いてつくった右のような石器を何というか。
- (6) (5)の石器を使っていた時代を何時代というか。
- (7) 今から 240 万年ほど前に出現した人類を何というか。漢字 2 字で答えよ。
- (8) (7)は、寒さをしのぎ、調理するために初めて何を使用したか。
- (9) (7)は狩りをするときなど、仲間どうしで意思を伝え合うなかで何を発達させたか。
- (10) 20 万年ほど前に現れた現在の人類の直接の祖先にあたる人類は何か。漢字 2 字で答えよ。
- (11) 右の図はフランスで発見された壁画である。この壁画を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)	(5)	(6)	(7)
(8)	(9)	(10)	
(11)			

[解答](1) 猿人 (2) アフリカ大陸 (3)① 二足 ② 脳 (4) 氷河時代 (5) 打製石器
(6) 旧石器時代 (7) 原人 (8) 火 (9) 言葉 (10) 新人 (11) ラスコーの壁画

[要点：新石器時代]

今から1万年ほど前に最後の氷期が終わり、気温が上がり始めると、海面が上昇して、魚や貝、そして食料になる木の実が増えた。また、弓と矢を発明したこと、小形で動きのすばやい動物をとらえることができるようになった。こうして人々は、木の実や、魚・貝、動物をとつて食料に

していたが、やがて定住して、野生の植物を栽培する農耕や、

野生の動物を飼いならす牧畜も始めた。このころ土器が発明され、食物を煮ることができるようになった。また、木を切ったり加工したりしやすいように、表面をみがいた磨製石器も作られるようになった。このように、土器や磨製石器を使い、農耕や牧畜を始めた時代を、新石器時代という。

※出題頻度：「1万年前、最後の氷期が終わる△」「農耕や牧畜○」「新石器時代○」

「磨製石器(図)(磨いて作る)○」「土器○」

[新石器時代]

1万年前、最後の氷期が終わる

農耕や牧畜

磨製石器

土器



[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

今から(①)万年ほど前に、氷期が終わり、マンモスなどの大型の動物が絶滅した。気温が上がると、食用となる木の実が増えた。人々は木の実や魚や貝をとり、弓と矢を用いて動物をとらえたりするようになった。このころ(②)が発明され、食べ物を煮ることができるようになった。また、表面をみがいた(③)石器もつくられるようになった。(②)や(③)石器を使うようになったこの時代を(④)時代という。この時代、野生の植物を栽培する(⑤)や、野生の動物を飼いならす(⑥)も始められた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 1 ② 土器 ③ 磨製 ④ 新石器 ⑤ 農耕 ⑥ 牧畜

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 約1万年前から生活が大きく変わったが、何が始まったからか。2つ答えよ。
- (2) ①約1万年前以後の石器時代を何時代というか。②また、どのような石器が使われたか。
- (3) (2)①の時代には、穀物を蓄えるための物も作られるようになった。何か。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
-----	------	---	-----

[解答](1) 農耕、牧畜 (2)① 新石器時代 ② 磨製石器 (3) 土器

【】古代文明

【】エジプト・メソポタミア・インダス文明

[要点：エジプト・メソポタミア・インダス文明]

エジプト文明では、ナイル川が毎年はんらんし、あとに肥えた土を残すため、農耕が発達した。はんらんの時期を知るために天文学が発達し、それをもとに1年を365日とする太陽暦がつくられた。また、それらを記録する必要から、象形文字がつくられた。国王の墓としてピラミッドがつくられた。

メソポタミア文明は、チグリス川とユーフラテス川流域で発達した。粘土板に刻んだくさび形文字が使われた。また、太陰暦、七曜制、60進法も使われた。遺跡としては、ウルのジググラトなどがある。バビロニア王国のハンムラビ王は、メソポタミアを統一しハンムラビ法典をつくった。メソポタミアとエジプトをふくむ地域はオリエントと呼ばれた。

インダス文明はインダス川流域で紀元前2500年ごろにおこった。モヘンジョ・ダロの

都市遺跡で有名である。インダス文字が使われた(インダス文字はまだ解読されていない)。紀元前1500年ごろに中央アジアからアーリア人が侵入して先住民を従え、バラモンを頂点とする制度(後のカースト制度)をつくった。

紀元前6世紀シャカがバラモンの教えを批判して仏教を開いた。

※出題頻度：「エジプト文明(地図)○」「ナイル川○」「氾濫の時期を知るため△→天文学が発達△→太陽暦○」「象形文字(図)○」「ピラミッド○(図)」

「メソポタミア文明(地図)○」「チグリス川とユーフラテス川○」「くさび形文字(図)○」「太

陰暦○」「60進法○」「七曜制△」「ハンムラビ法典○」「ウルのジググラト△」

「インダス文明(地図)○」「インダス川○」「インダス文字(図)○(未解読)」

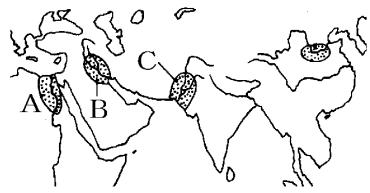
「モヘンジョ・ダロ(図)○(整備された道路や水路△)」「カースト制度△」



[問題]

次の文章中の①～⑯に適語を入れよ。

(①)文明(地図 A)では、(②)川が毎年はんらんし、あとに肥えた土を残すため、農耕が発達した。はんらんの時期を知るために(③)学が発達し、それをもとに1年を365日とする(④)暦がつくられた。また、それらを記録する必要から、(⑤)文字がつくられた。国王の墓として(⑥)がつくられた。



(⑦)文明(地図 B)は、(⑧)川とユーフラテス川流域で発達した。粘土板に刻んだ(⑨)文字が使われた。また、太陰暦、七曜制、60進法も使われた。遺跡としては、ウルのジググラトなどがある。バビロニア王国の(⑩)王は、(⑦)を統一し(⑩)法典をつくった。メソポタミアとエジプトをふくむ地域はオリエントと呼ばれた。

(⑪)文明(地図 C)は(⑪)川流域で紀元前2500年ごろにおこった。(⑫)の都市遺跡で有名である(⑬)文字が使われた。(⑬)文字はまだ解読されていない。紀元前1500年ごろに中央アジアからアーリア人が侵入して先住民を従え、バラモンを頂点とする制度(後の(⑭)制度)をつくった。紀元前6世紀(⑮)がバラモンの教えを批判して仏教を開いた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	

[解答]① エジプト ② ナイル ③ 天文 ④ 太陽 ⑤ 象形 ⑥ ピラミッド

⑦ メソポタミア ⑧ チグリス ⑨ くさび形 ⑩ ハンムラビ ⑪ インダス

⑫ モヘンジョ・ダロ ⑬ インダス ⑭ カースト ⑮ シャカ

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 文明がおこるきっかけになったのは何が始まったからか。
2つ答えよ。
- (2) 四大文明は、共通してどのような場所で生まれたか。
- (3) 図1のAの地域におこった古代文明を何というか。
- (4) (3)の文明は何という川の流域で栄えたか。
- (5) (3)の文明で、①使われた文字を何というか。②また、その文字は図2のa～dのどれか。
- (6) (3)の文明で、①巨大な王の墓がつくられた。これを何というか。②使われた暦を何というか。
- (7) 図1のBの地域におこった古代文明を何というか。
- (8) (7)の文明は何という川の流域で栄えたか。2つ答えよ。
- (9) (7)の文明で、①使われた文字を何というか。②また、その文字は図2のa～dのどれか。
- (10)(7)の文明で、①月の満ち欠けをもとにした暦は何か。②時間は何進法で測ったか。
- (11)(7)の文明で、この地方を統一した王は、「自由人の目をつぶした者は、その目をつぶせ」などを内容とする法典を作った。何という法典か。
- (12)図1のCの地域におこった古代文明を何というか。
- (13)(12)の文明は何という川の流域で栄えたか。
- (14)(12)の文明で、①使われた文字を何というか。②また、その文字は図2のa～dのどれか。
- (15)(12)の文明の代表的な右図の都市遺跡は何か。
- (16)紀元前1500年ごろに中央アジアからアーリア人が侵入して先住民を従え、バラモン(僧)を頂点とする厳しい身分制度をつくったが、これはのちに何という身分制度になったか。

図1

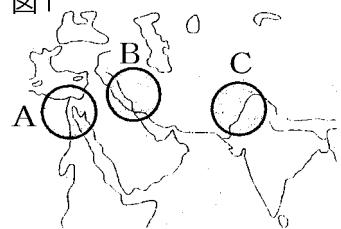
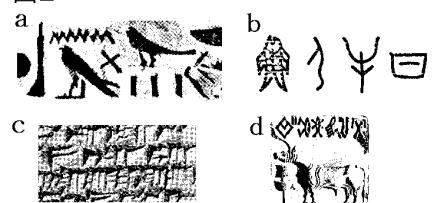


図2



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)①	②	(6)①	②
(7)	(8)		(9)①
②	(10)①	②	(11)
(12)	(13)		(14)①
(15)		(16)	

[解答](1) 農耕, 牧畜 (2) 大河の流域 (3) エジプト文明 (4) ナイル川 (5) ① 象形文字
② a (6) ① ピラミッド ② 太陽暦 (7) メソポタミア文明 (8) チグリス川, ユーフラテ
ス川 (9) ① くさび形文字 ② c (10) ① 太陰暦 ② 60 進法 (11) ハンムラビ法典
(12) インダス文明 (13) インダス川 (14) ① インダス文字 ② d (15) モヘンジョ・ダロ
(16) カースト制度

【】中国文明

【要点：中国文明】

中国文明は黄河流域や長江流域で発達した。紀元前 1600 年ごろに殷という国がつくられ、亀の甲や牛の骨に刻まれた右図のような甲骨文字が使われた。また、青銅器もつくられた。殷は周によってほろぼされ、その後、多くの国が争う春秋・戦国時代になった。この戦乱の時代、孔子は仁や礼を重視する儒学(儒教)を説いた。紀元前 3 世紀、秦の始皇帝が中国を統一した。始皇帝は北方の遊牧民の侵入を防ぐために万里の長城を築いた。始皇帝の死後各地で反乱が起きて秦は滅び、漢がこれにかわった。漢の時代に西のほうではローマ帝国が栄えていたが、この 2 つの文明はシルクロード(絹の道)でつながっていた。



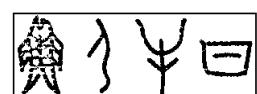
がっていた。シルクロードを通って、中国から絹織物などが西方にもたらされ、西方からは馬やぶどう、インドでおこった仏教などが中国に伝わった。

※出題頻度：「中国文明○」「黄河(図)○」「長江(図)○」「殷○」「甲骨文字○(漢字のもと△)」「青銅器△」「周△」「春秋・戦国時代○」「鉄製の兵器や農具△」「儒学(儒教)○：孔子○」「秦○」「始皇帝○」「万里の長城○：北方の遊牧民族の侵入を防ぐため○」「漢○」「シルクロード○」「絹織物△」「ローマ帝国○」

【問題】

次の文章中の①～⑫に適語を入れよ。

中国文明は(①)流域や長江流域で発達した。紀元前 1600 年ごろに(②)という国がつくられ、亀の甲や牛の骨に刻まれた右図のような(③)文字が使われた。また、青銅器もつくられた。(②)は(④)(国名)によってほろぼされ、その後、多くの国が争う(⑤)時代になった。この戦乱の時代、(⑥)は仁や礼を重視する(⑦)を説いた。



紀元前 3 世紀、(⑧)(国名)の(⑨)皇帝が中国を統一した。(⑨)皇帝は北方の遊牧民の侵入を防ぐために(⑩)を築いた。(⑨)皇帝の死後各地で反乱が起きて(⑧)は滅び、(⑪)(国名)がこれにかわった。(⑪)の時代に西のほうではローマ帝国が栄えていたが、この 2 つの文明は(⑫)(絹の道)でつながっていた。(⑫)を通って、中国から絹織物などが西方にもたらされ、西方からは馬やぶどう、インドでおこった仏教などが中国に伝わった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

[解答]① 黃河 ② 殷 ③ 甲骨 ④ 周 ⑤ 春秋・戦国 ⑥ 孔子 ⑦ 儒学(儒教) ⑧ 秦
⑨ 始 ⑩ 万里の長城 ⑪ 漢 ⑫ シルクロード

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 中国では、(①)や長江の流域で(②)文明が栄えた。
- (2) 中国で紀元前1600年ころにおこった国は何か。
- (3) (2)では、右図のような漢字のもとになった文字がつくられた。
この文字を何というか。
- (4) 紀元前 11 世紀に(2)を滅ぼした国は何か。
- (5) (4)の支配力が弱まって、多くの国が争う戦乱の時代になったが、この時代を何というか。
- (6) (5)の時代に儒学をはじめたのは誰か。
- (7) 紀元前 3 世紀に中国を統一したのは、(①)という国の(②)である。
- (8) (7)の人物が、北方の遊牧民の侵入を防ぐために築いたものを何というか。
- (9) 紀元前 3 世紀に、(7)の国にかわって中国をまとめ大帝国をつくりあげた王朝の名を書け。
- (10)(9)の時代、中国から絹織物が西方に、西方から馬やぶどうが取引されたが、このときの交易路を何というか。

[解答欄]

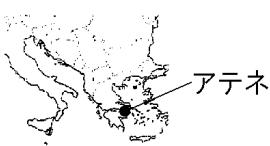
(1)①	②	③	④
(4)	(5)	(6)	(7)①
②	(8)	(9)	(10)

[解答](1)① 黃河 ② 中国 (2) 殷 (3) 甲骨文字 (4) 周 (5) 春秋・戦国時代
(6) 孔子 (7)① 秦 (8) 始皇帝 (9) 万里の長城 (10) 漢 (10) シルクロード(絹の道)

【】ギリシャ・ローマの文明

[要点：ギリシャ・ヘレニズム]

ギリシャ人は、アテネやスパルタのようなポリスと呼ばれる都市国家を地中海各地に建設した。アテネでは、男性の市民全員が参加する民会を中心に民主政が行われていた。右図はアテネのパルテノン神殿である。



紀元前5世紀にオリエントを統一したペルシャ

がギリシャに攻めこむと、ポリスは連合してこれを撃退し、ギリシャ文明は全盛期をむかえた。

紀元前4世紀になると、北方のマケドニアが、ギリシャを征服し、さらにアレクサンドロス大王の下で東に遠征してペルシャを征服し、インダス川にまで達した。この結果、ギリシャの文化が東方に広まってオリエントの文化と結び付いた。これをヘレニズムと呼ぶ。右図のミロのビーナスはヘレニズム時代の作品である。

※出題頻度：「ポリス(都市国家)○」「アテネ○」「民主政○」「成年男子からなる市民全員が参加○」「パルテノン神殿△」「ペルシャを撃退△」「マケドニア△」「アレクサンドロス大王○」「ヘレニズム○：ギリシャ文化とオリエント文化が結びついた○」「ミロのビーナス△」

[ギリシャの都市国家(ポリス)]

アテネでは、民主政

成年男子からなる市民全員が参加

ペルシャの侵入→撃退

パルテノン神殿

[ヘレニズム]

マケドニアのアレクサンドロス大王

の東方への遠征

↓
ギリシャの文化とオリエントの文化が結び付いた
(ヘレニズム) ミロのビーナス



[問題]

次の文章中の①～⑨に適語を入れよ。

ギリシャ人は、アテネやスパルタのような(①)と呼ばれる都市国家を地中海各地に建設した。(②)では、男性の市民全員が参加する民会を中心に(③)政が行われていた。右図は(②)の(④)神殿である。紀元前5世紀にオリエントを統一した(⑤)がギリシャに攻めこむと、(①)は連合してこれを撃退し、ギリシャ文明は全盛期をむかえた。



紀元前4世紀になると、北方のマケドニアが、ギリシャを征服し、さらに(⑥)大王の下で東に遠征してペルシャを征服し、インダス川にまで達した。この結果、ギリシャの文化が東方に広まって(⑦)の文化と結び付いた。これを(⑧)と呼ぶ。右図のミロの(⑨)は(⑧)時代の作品である。



[解答欄]

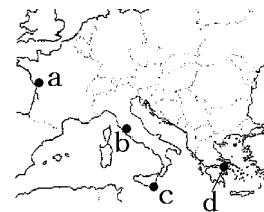
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	
⑧	⑨		

[解答]① ポリス ② アテネ ③ 民主 ④ パルテノン ⑤ ペルシャ
 ⑥ アレクサンドロス ⑦ オリエント ⑧ ヘレニズム ⑨ ビーナス

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) アテネやスパルタなどの都市国家をカタカナで何というか。
- (2) 男性の市民全員が参加する民会を中心に民主政治が行われていたのは、①アテネかスパルタか。②また、その位置を右の地図中のa~dから選べ。
- (3) アテネのアクロポリスの丘に建設された右の写真の建物を何というか。
- (4) ギリシャは、B.C.4世紀後半に、北方に成立した国に制圧された。
 ①この国名と、②その国王の名を書け。
- (5) (4)②の東方遠征の結果、①西方の何という文化が、②東方の何という文化と結び付いたか。
- (6) (5)の2つの文化が結び付いたことを何というか。



[解答欄]

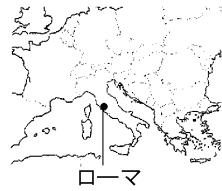
(1)	(2)①	②	(3)
(4)①	(2)		(5)①
②	(6)		

[解答](1) ポリス (2)① アテネ ② d (3) パルテノン神殿 (4)① マケドニア
 ② アレクサンドロス大王 (5)① ギリシャ文化 ② オリエント文化 (6) ヘレニズム

[要点：ローマ帝国]

イタリア半島では都市国家のローマが栄えた。紀元前6世紀には、貴族を中心とする共和政の国になり、ローマはさらに紀元前30年には地中海を囲む地域を統一し、同じころ、皇帝が支配する帝政に変わった。ローマ帝国は、世界最大級の都市ローマを首都とし、高度な文明を築いた。長さや重さ、容積の基準を統一し、道路網を整え、各地に水道や浴場、闘技場(右図のコロッセオなど)などの施設を造った。また、ローマの法律や暦は、後のヨーロッパでも長く使われた。

※出題頻度：「ローマ帝国○」「ローマ(地図)△」「共和政→帝政△」「コロッセオ△」「道路網△」



[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

イタリア半島では、都市国家の(①)が栄えて拡大し、やがて広大な(①)帝国となった。(①)帝国では貴族を中心とする(②)政から帝政へと変わった。(①)帝国は、長さや重さ、容積の基準を統一し、道路網を整え、各地に水道や浴場、右図の(③)という闘技場などの施設を造った。また、(①)の法律や暦は、後のヨーロッパでも長く使われた。



[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① ローマ ② 共和 ③ コロッセオ

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) ローマの位置を地図の a～d から選べ。

(2) 右図の闘技場の名前を答えよ。

(3) 次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

ローマの政治は貴族を中心とする

(①)政であったが、紀元前1世紀ごろ、皇帝が支配する(②)政に変わった。

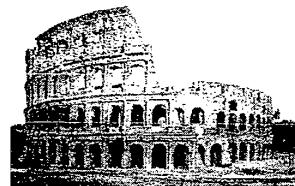
(4) ローマ帝国に関する以下の選択肢のうち、誤っているものを1つ選び、記号で答えよ。

ア 長さや重さ、容積の基準を統一した。

イ 道路網や水道の設備を整えた。

ウ 4年に1度、オリンピックを開催した。

エ ローマの法律は、後に長く使われた。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)			

[解答](1) b (2) コロッセオ (3)① 共和 ② 帝 (4) ウ

【】宗教のおこり

【要点：宗教のおこり】

紀元前5世紀ごろにインドで生まれたシャカは、「人の一生は苦しみが多いけれども、修行を積めば心の安らぎを得られる」と教え、仏教を開いた。仏教は東南アジアや東アジア(中国、日本)にも伝えられ、それぞれの地域で独自の発達をとげた。その一方で仏教が生まれたインドでは、古くからの信仰をもとに成立した多神教のヒンドゥー教が広まり、仏教の信仰は弱まっていった。



西アジアのパレスチナ地方に生まれたイエスはユダヤ教を発展させてキリスト教を開いた(経典は聖書(新約聖書))。ローマ帝国はイエスを処刑するなど、最初はキリスト教徒を迫害したが、後に、キリスト教を国の宗教にした。これによって、キリスト教はヨーロッパで広く信仰されるようになった。

メッカの商人ムハンマドは、唯一の神アラーのお告げを受けたとして、7世紀初めにイスラム教を開いた。聖典のコーランは、信者の生活や政治、経済活動を定める法としての役割も果たしている。イスラム教徒は1日5回、メッカのカーバ神殿に向かって礼拝を行う。イスラム教は、アラビア半島から西アジアや北アフリカ、東南アジアに広まった。メッカやエルサレムはイスラム教の聖地である。エルサレムはユダヤ教やキリスト教の聖地でもある。

※出題頻度：「シャカ(釈迦)○：仏教○：人の一生は苦しみが多いけれども、修行を積めば心の安らぎを得られる△」「聖地の場所(地図)△」

「ユダヤ教△」「イエス○：キリスト教○：誰でも神の愛を受けられる△」

「パレスチナ・エルサレム(地図)△」「聖書(新約聖書)○」「ローマ帝国の国教→発展△」

「7世紀初め△」「ムハンマド○：イスラム教○」「アラー○」「コーラン○」

「神に絶対的に従うことや神の像を造って拝んではならない△」「メッカ(地図)△」

【仏教】

シャカが開いた

人の一生は苦しみが多いけれども、修行を積めば心の安らぎを得られる

【キリスト教】

ユダヤ教を発展させて

イエスがキリスト教を始めた

【聖書(新約聖書)】

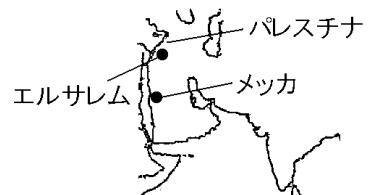
「誰でも神の愛を受けられる」
ローマ帝国が国教にしてから発展

【イスラム教】

7世紀初めにムハンマドが開いた

唯一神アラー、教典はコーラン

聖地は、メッカとエルサレム



[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

紀元前 5 世紀ごろにインドで生まれた(①)は、「人の一生は苦しみが多いけれども、修行を積めば心の安らぎを得られる」と教え、(②)教を開いた。(②)教は東南アジアや東アジア(中国、日本)にも伝えられ、それぞれの地域で独自の発達をとげた。その一方で(②)教が生まれたインドでは、古くからの信仰を基に成立した多神教の(③)教が広まり、(②)教の信仰は弱まっていった。

西アジアのパレスチナ地方に生まれた(④)はユダヤ教を発展させて(⑤)教を開いた(経典は聖書(新約聖書))。ローマ帝国は(④)を処刑するなど、最初は(⑤)教徒を迫害したが、後に、(⑤)教を国の宗教にした。これによって、(⑤)教はヨーロッパで広く信仰されるようになった。

メッカの商人(⑥)は、唯一の神アラーのお告げを受けたとして、7世紀初めに(⑦)教を開いた。聖典の(⑧)は、信者の生活や政治、経済活動を定める法としての役割も果たしている。(⑦)教徒は1日5回、メッカのカアバ神殿に向かって礼拝を行う。(⑦)教は、アラビア半島から西アジアや北アフリカ、東南アジアに広まった。メッカやエルサレムはイスラム教の聖地である。エルサレムはユダヤ教やキリスト教の聖地でもある。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① シャカ ② 仏 ③ ヒンドゥー ④ イエス ⑤ キリスト ⑥ ムハンマド
⑦ イスラム ⑧ コーラン

[問題]

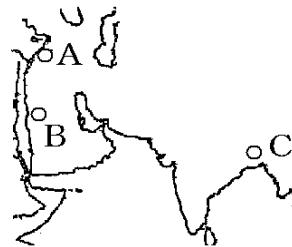
次の各問いに答えよ。

- (1) 紀元前 5 世紀ごろのインドに生まれた人物で「心の迷いを取り去ることで、この世の苦しみから救われる」と説いて新しい宗教を開いたのは誰か。
- (2) (1)の宗教とは何か。
- (3) (2)にかわってインドで栄えた、バラモン教の教えをもとに成立した宗教は何か。
- (4) キリスト教が開かれる以前にパレスチナで信仰されていた宗教は何か。
- (5) パレスチナでキリスト教をおこしたのは誰か。
- (6) キリスト教がおこったパレスチナを右図 A~C から 1 つ選べ。
- (7) キリスト教の教典は何か。漢字 2 文字で答えよ。
- (8) キリスト教がヨーロッパへ広がっていった主な理由を、「ローマ帝国」という語句を使って簡単に説明せよ。
- (9) 右の写真は、ある宗教の礼拝の様子を表している。この宗教は何か。
- (10) どこに向かって礼拝をしているのか。都市名を答えよ。
- (11)(9)の宗教を始めた人物の名前を答えよ。
- (12)(9)の宗教の教典は何か。
- (13)(9)の宗教、キリスト教・ユダヤ教の 3 つの宗教において、共通して聖地とされている場所を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	
(8)			(9)
(10)	(11)	(12)	(13)

[解答](1) シャカ (2) 仏教 (3) ヒンドゥー教 (4) ユダヤ教 (5) イエス (6) A
 (7) 聖書 (8) ローマ帝国がキリスト教を国々の宗教にしたから。 (9) イスラム教
 (10) メッカ (11) ムハンマド (12) コーラン (13) エルサレム



【】旧石器・縄文・弥生

【】日本の旧石器時代

[要点：日本の旧石器時代]

氷河時代には、陸地に降り積もった雪が凍つてしまつたために海水が減り、しばしば海面が今よりも100m以上も低く、日本列島が大陸と陸続きになつた時期があった。長野県の野尻湖では、旧石器時代に大陸に生息していたナウマンゾウやオオツノジカの化石が発見

されているが、これは、当時の日本列島が大陸と陸続きであったためである。これらの動物を追つて日本列島にやって来た人々は、打製石器をつけたやりなどを使って、動物をとらえたり、植物を採集したりして食料についていた。かつては、日本には旧石器時代はなかつたと考えられていた。しかし、1946年に、考古学者の相澤忠洋が群馬県の岩宿遺跡を発見し、打製石器を見つけてことで、日本にも旧石器時代があつたことが明らかになつた。

※出題頻度：「海面が低く大陸と陸続き△」「野尻湖△」「ナウマンゾウ△」

「オオツノジカ△」「岩宿遺跡○」「打製石器○」「日本にも旧石器時代があつた△」

(頻度記号：○(特に出題頻度が高い), ○(出題頻度が高い), △(ときどき出題される))

【】旧石器時代】

野尻湖でナウマンゾウやオオツノジカの化石

→氷河時代：海面が低く、大陸と陸続き

岩宿遺跡で打製石器が発見された

→日本にも旧石器時代



[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

氷河時代には、陸地に降り積もつた雪が凍つてしまつたために海水が減り、しばしば海面が今よりも①(高く／低く)、日本列島が大陸と陸続きになつた時期があつた。そのため、北からはマンモス、南からは(②)ゾウやオオツノジカなどの大型の動物がやってきた。長野県の(③)湖(地図のA)では、数万年前の地層から(②)ゾウのきばとオオツノジカの角の化石が発見された。

これらの動物を追つて日本列島にやって来た人々は、(④)石器をつけたやりなどを使って、動物をとらえたり、植物を採集したりして食料についていた。かつては、日本には(⑤)時代はなかつたと考えられていた。しかし、1946年に、相澤忠洋が群馬県の(⑥)遺跡(地図のB)を発見し、(④)石器を見つけてことで、日本にも(⑤)時代があつたことが明らかになつた。



[解答欄]

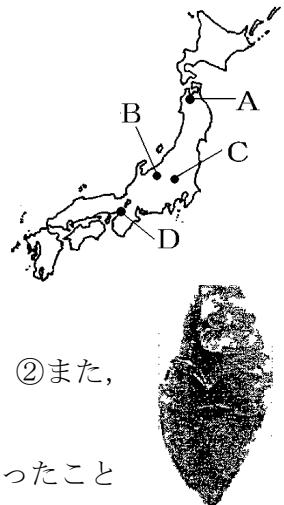
①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 低く ② ナウマン ③ 野尻 ④ 打製 ⑤ 旧石器 ⑥ 岩宿

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 旧石器時代に大陸に生息していたマンモスやナウマンゾウの化石が日本列島でも見つかっている。このことから、当時日本列島はどのような状態であったといえるか。
- (2) ナウマンゾウのきばやオオツノジカの角が見つかった①遺跡名を答えよ。②また、その位置を地図のA~Dから選べ。
- (3) 右の図は、1946年に日本で初めて発見された、石を打ち割ってつくられた石器である。このような石器を何というか。
- (4) (3)の石器は、1946年にどこで発見されたか。①遺跡名を答えよ。②また、その位置を地図のA~Dから選べ。
- (5) (3)の石器が日本列島で発見されたことにより、歴史上明らかになったことは何か。



[解答欄]

(1)		(2)①	②
(3)	(4)①	②	
(5)			

[解答](1) 大陸と陸続きであった。 (2)① 野尻湖 ② B (3) 打製石器 (4)① 岩宿遺跡 ② C (5) 日本にも旧石器時代があったこと。

【】縄文時代

[要点：縄文時代]

約1万年前に最後の氷期が終わり海面が上昇すると、日本列島は大陸から切り離されほぼ現在の姿になった。日本列島の人々は、1万2000年ほど前から土器を作り始めた。木の実など植物性の食料の保存や、煮たきのために土器を使うことができるようになり、食べられる物の種類が増えて、食生活は豊かになった。この土器は縄文土器と呼ばれ、厚手で、低温で焼かれたため黒褐色をしており、表面に縄目のような文様がほどこされている。縄文土器が使われていた時代を縄文時代という。

旧石器時代のように、獲物を求めて移動する必要がなくって定住するようになり、人々はたて穴住居に住んだ。また、海岸や水辺には、貝がらなどの食べ物の残りかすなどを捨てた貝塚ができた。

この時代の代表的な遺跡は青森県で発見された三内丸山遺跡である。土偶は、粘土を焼いて作った土人形で、女性をかたどったものが多い。魔よけや豊かな食物をいのるために使われたと考えられている。また、死者の靈の災いを防ぐためと思われる屈葬や、大人になったことを示す儀式としての抜歯が行われていた。

※出題頻度：「約1万年前に最後の氷期が終わり海面が上昇△」「縄文土器○」

「厚手・黒褐色・縄目の文様○」「木の実や動物が増える・土器→食生活が豊かになる△」

「磨製石器△」「縄文時代△」「たて穴住居○」「貝塚○」「土偶○：魔よけや食物の豊かさをいのる△」「屈葬△」「抜歯△」「三内丸山遺跡(地図)○」

[縄文時代]

約1万年前に氷期が終わる
木の実や動物が増える・土器
→食生活が豊かになる

縄文土器



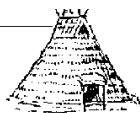
縄目の文様
厚手
黒褐色

磨製石器



三内丸山遺跡
(青森県)

たて穴住居



貝塚：貝などの食べ物を捨てた

土偶



魔よけや豊かな食物を祈るために使われた
屈葬、抜歯

[問題]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

日本列島の人々は、1万2000年ほど前から(①)を作り始めた。木の実など植物性の食料の保存や、煮たきのために(①)を使うことができるようになり、食べられる物の種類が増えて、食生活は豊かになった。この(①)は(②)と呼ばれ、③(厚手／薄手)で、低温で焼かれたため④(赤褐色／黒褐色)をしており、表面に縄目のような文様がほどこされている。(②)が使われていた時代を(⑤)という。

旧石器時代のように、獲物を求めて移動する必要がなくって定住するようになり、人々は(⑥)住居に住んだ。また、海岸や水辺には、貝がらなどの食べ物の残りかすなどを捨てた(⑦)ができた。この時代の代表的な遺跡は青森県で発見された(⑧)遺跡である。

(⑨)は、粘土を焼いて作った土人形で、女性をかたどったものが多い。

魔よけや豊かな食物をいのるために使われたと考えられている。また、死者の靈の災いを防ぐためと思われる(⑩)葬や、大人になったことを示す儀式としての抜歯が行われていた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① 土器 ② 縄文土器 ③ 厚手 ④ 黒褐色 ⑤ 縄文時代 ⑥ たて穴 ⑦ 貝塚

⑧ 三内丸山 ⑨ 土偶 ⑩ 屈

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 図 1 のような土器を何というか。

(2) (1)の特徴を次からすべて選べ。

[赤褐色 黒褐色 厚手 薄手
縄目の文様]

(3) (1)の土器が使われていた時代を何
というか。

(4) 図 2 は何か。

(5) (3)の時代の人々が住んだ図 3 の a のような住居を何というか。

(6) (3)の時代の人が食べた貝殻などが捨てられた図 3 の b を何というか。

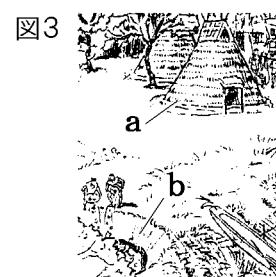
(7) 青森県で発見された(3)の時代の代表的な遺跡は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

[解答](1) 縄文土器 (2) 黒褐色, 厚手, 縄目の文様 (3) 縄文時代 (4) 土偶

(5) たて穴住居 (6) 貝塚 (7) 三内丸山遺跡



【】弥生時代

[要点：弥生時代の始まり]

紀元前4世紀ごろ中国や朝鮮半島から、稻作が九州北部に伝えられ、やがて東北にまで広がった。紀元前4世紀ごろから紀元3世紀のころまでを弥生時代という。

人々は水田の近くにむらをつくって住み、たて穴住居の近くには、収穫した米をたくわえるための高床倉庫(右図)もつくられた。高床倉庫は、ねずみや湿気を防ぐために床を高くしている。また、石包丁は稻の穂をつみとるのに使われた。稻作が始まって食料(米)が増加したために人口が増加した。

稻作とともに、青銅器や鉄器などの金属器も伝えられた。銅劍・銅矛・銅鐸などの青銅器はおもに祭りのための宝物として用いられ、鉄器は武器として使われたほか、木製の農具や舟を作る道具として用いられた。このころに作られた弥生土器はかざりが少なく薄手で赤褐色をしている。

※出題頻度：「稻作が伝わる○：朝鮮半島→九州北部から東北まで△」

「高床倉庫○：米の貯蔵△、ねずみや湿気を防ぐために高床○」「食料が増加→人口が増加○」

「弥生時代○」「弥生土器○：高温→赤褐色△・かざりが少ない△・薄手△」

「金属器：青銅器△と鉄器△」「銅鐸○：祭りのための宝物○」



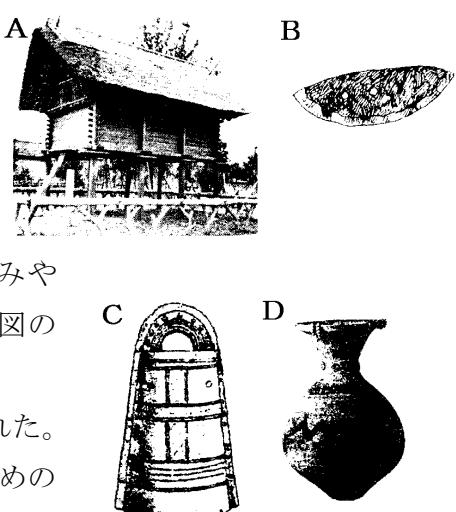
[問題]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

紀元前4世紀ごろ中国や朝鮮半島から、(①)作が九州北部に伝えられ、やがて東日本にまで広がった。

紀元前4世紀ごろから紀元3世紀のころまでを(②)時代という。人々は水田の近くにむらをつくって住み、たて穴住居の近くには、収穫した米をたくわえるための(③)倉庫(図のA)もつくられた。(③)倉庫は、ねずみや(④)を防ぐために床を高くしている。また、(⑤)(図のB)は稻の穂をつみとるのに使われた。

(①)作とともに、(⑥)や鉄器などの金属器も伝えられた。銅劍・銅矛・(⑦)(図のC)などの(⑥)はおもに祭りのための宝物として用いられ、鉄器は武器として使われたほか、木製の農具や舟を作る道具として用いられた。このころに作られた(⑧)土器(図のD)はかざりが少なく、⑨(厚手/薄手)で⑩(赤褐色/黒褐色)をしている。



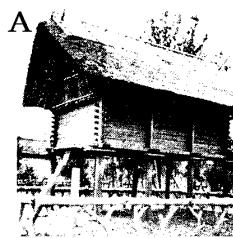
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答] ① 稲 ② 弥生 ③ 高床 ④ 湿気 ⑤ 石包丁 ⑥ 青銅器 ⑦ 銅鐸 ⑧ 弥生
⑨ 薄手 ⑩ 赤褐色

[問題]

次の資料について、後の各問いに答えよ。



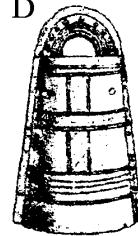
B



C



D



- (1) 紀元前 4 世紀ごろに稲作が伝わったが、稲作を伝えた人々はどこからやってきたか。
- (2) 紀元前 4 世紀から紀元 3 世紀までの時代を何時代といいうか。
- (3) 穀物の貯蔵などに使われた図 A のような倉庫を何といいうか。
- (4) (3)の倉庫にはどんな工夫がみられるのか。「ねずみ」「湿気」という語句を使って説明せよ。
- (5) 稲の穂をつみとるのに使われた図 B の道具は何か。
- (6) 図 C のような土器を何といいうか。
- (7) (6)の特徴を次からすべて選べ。
[赤褐色 黒褐色 厚手 薄手]
- (8) 図 D のような遺物(金属器)の名を書け。

[解答欄]

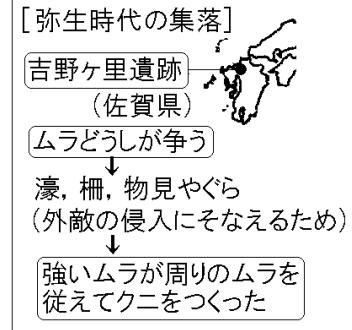
(1)	(2)	(3)	
(4)			(5)
(6)	(7)	(8)	

[解答] (1) 中国や朝鮮半島 (2) 弥生時代 (3) 高床倉庫 (4) ねずみや湿気を防ぐために床を高くしている。 (5) 石包丁 (6) 弥生土器 (7) 赤褐色, 薄手 (8) 銅鐸

[要点：弥生時代の集落]

世界のいずれの地域でも農耕社会が成立するとともに、戦いのための武器や防御的施設を備えた集落が出現し、蓄積された穀物をめぐって戦いがはじまったことが知られている。弥生時代を代表する遺跡である吉野ヶ里遺跡(佐賀県)では、二重の濠、高い柵、物見やぐらの跡が見つかっている。これらは外敵の侵入を防ぐためのものである。

そのほか、弥生時代のむらの遺跡としては、静岡県の登呂遺跡などがある。



※出題頻度：「吉野ヶ里遺跡○(地図、佐賀県)」「登呂遺跡△(静岡県)」

「稻作→米・土地・水をめぐってムラ(クニ)どうしが争う○」「外敵の侵入を防ぐため△：柵・濠・物見やぐら△」「強いムラが周りのムラを従えてクニをつくった○」「貧富・身分の差△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

世界のいずれの地域でも農耕社会が成立するとともに、戦いのための武器や防御的施設を備えた集落が出現し、蓄積された穀物をめぐって戦いがはじまったことが知られている。

(①)時代を代表する遺跡である(②)遺跡(佐賀県)では、二重の濠、高い柵、物見やぐらの跡が見つかっている。これらは(③)にそなえるためのものである。弥生時代の遺跡としては静岡県の(④)遺跡もある。

[解答欄]

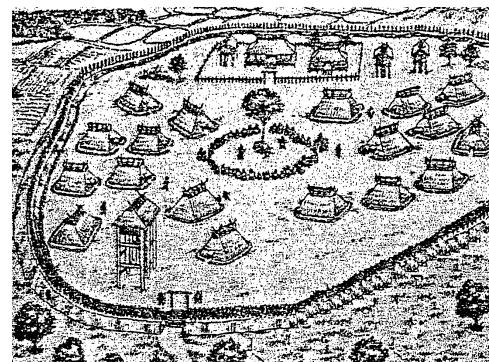
①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 弥生 ② 吉野ヶ里 ③ 外敵の侵入 ④ 登呂

[問題]

右の資料について、次の各問いに答えよ。

- (1) 資料は何時代のようすであるか。
- (2) 資料の示すむらでは自分たちのむらを守るためにたくさんの工夫をしている。資料から分かる工夫の1つを説明せよ。
- (3) (1)の時代を代表する佐賀県で発見された遺跡は何か。
- (4) 静岡市にある(1)の時代の遺跡は何か。



[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(4)

[解答](1) 弥生時代 (2) むらの周囲を柵で囲んでいる。(物見やぐらがある。)

(3) 吉野ヶ里遺跡 (4) 登呂遺跡

【】国々の誕生～邪馬台国

[要点：国々の誕生・邪馬台国]

漢(前漢)の歴史書の「漢書」地理志には、紀元前1世紀ごろ、「樂浪郡の海のかなたに倭人がいて、100以上の国を造っており、なかには定期的に漢に朝貢する国もある」とある。

57年には、倭の奴国(倭の國)の王が、後漢に朝貢し、後漢の皇帝から金印(右図)を受けられたことが「後漢書」東夷伝に記されている(剛な(57)る奴国王)。この金印は江戸時代に現在の福岡県福岡市の

志賀島で発見された。金印にほられた「漢委奴国王」は「かんのわのなのこくおう」と読む。

3世紀になると、中国では後漢が滅び、魏・蜀・吳の3国に分かれていた。魏志倭人伝には、邪馬台国の女王卑弥呼が倭の30あまりの小国を従えており、239年に卑弥呼が魏に使いを送り、皇帝から「親魏倭王」という称号と金印を受けられ、銅鏡100枚などの多くのおくり物を受けたことが記されている(卑弥呼より文(23)く(9)る)。卑弥呼が使いを送ったのは、中国の皇帝に王として認めてもらうためであった。邪馬台国の国(場所)については、近畿(大和、奈良県)説と九州説がある。

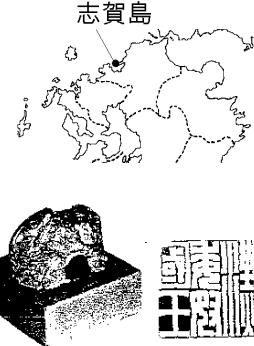
※出題頻度「漢書地理志△」「後漢書」東夷伝○」「奴国○」「後漢○」「金印○」「漢委奴国王○」「魏志倭人伝○」「卑弥呼○」「邪馬台国○」

【問題】

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

漢(前漢)の歴史書の(①)には、紀元前1世紀ごろ、「樂浪郡の海のかなたに倭人がいて、100以上の国を造っており、なかには定期的に漢に朝貢する国もある」とある。57年には、倭の(②)国の王が、後漢に朝貢し、後漢の皇帝から(③)印を受けられたことが(④)伝に記されている。この(③)印は江戸時代に現在の福岡県福岡市の(⑤)島で発見された。(③)印にほられた「(⑥)」は「かんのわのなのこくおう」と読む。

3世紀になると、中国では後漢が滅び、魏・蜀・吳の3国に分かれていた。(⑦)伝には、(⑧)国の女王(⑨)が倭の30あまりの小国を従えており、239年に(⑨)が魏に使いを送り、皇帝から「(⑩)王」という称号と(③)印を受けられ、銅鏡100枚などの多くのおくり物を受けたことが記されている。(⑨)が使いを送ったのは、中国の皇帝に王として認めてもらうためであった。(⑧)国(場所)については、近畿(大和、奈良県)説と九州説がある。



〔「漢書」地理志〕

紀元前1世紀ごろ

倭には100あまりの国

漢へ朝貢する国もあった

中国の皇帝にみつぎ物をおくる

〔「後漢書」東夷伝〕

57年 倭の奴国(倭の國)の王が漢(後漢)に使者→金印(漢委奴国王) 志賀島(福岡市)

〔魏志倭人伝〕

239年 邪馬台国(邪馬台國)の卑弥呼

が魏に使いを送る

金印(親魏倭王)と銅鏡

[解答欄]

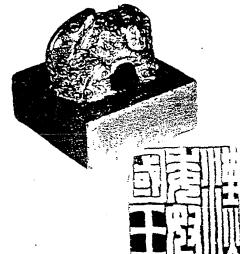
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① 「漢書」地理志 ② 奴 ③ 金 ④ 「後漢書」東夷 ⑤ 志賀 ⑥ 漢委奴国王
⑦ 魏志倭人 ⑧ 邪馬台 ⑨ 卑弥呼 ⑩ 親魏倭

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 「楽浪郡の海のかなたに倭人がいて、100 以上の国を造っており、なかには定期的に漢に朝貢する国もある」は中国の何という歴史書の一部か。
- (2) 57 年に日本のある国が中国のある国に使いを送り、右図のものを授けられた。①「日本のある国」の名前を答えよ。②「中国のある国」の名前を漢字 2 字で答えよ。③「右のもの」を何というか。④③には何とほられているか。漢字 5 文字で答えよ。
⑤③は江戸時代に現在の福岡市の何というところで発見されたか。
- (3) 239 年に日本のある国が中国の魏に使いを送った。①「日本のある国」の名前を答えよ。②①の女王の名前を答えよ。③②は魏の皇帝から何という称号をあたえられたか。④このことが記されている中国の歴史書の名前を答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
④	⑤	(3)①	②
③	④		

[解答](1) 「漢書」地理志 (2)① 奴国 ② 後漢 ③ 金印 ④ 漢委奴国王 ⑤ 志賀島
③① 邪馬台国 ② 卑弥呼 ③ 親魏倭王 ④ 魏志倭人伝

【】古墳時代

【】大和政権と古墳

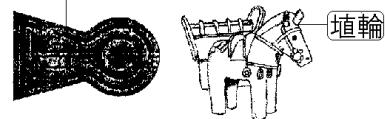
[要点：大和政権と古墳]

3世紀後半、近畿地方に大和政権が生まれ、その王は5世紀には大王と呼ばれるようになった。大和政権の支配の広がりにともなって、前方後円墳などの古墳は、全国各地の豪族によってもつくられるようになった。最も大きい前方後円墳は大仙古墳(大阪府堺市)である。古墳のまわりや頂上には、人や動物をかたどった埴輪が置かれた。また、稻荷山古墳(埼玉県)出土の鉄劍や江田船山古墳(熊本県)出土の鉄刀には、「ワカタケル大王」(=倭王武)の名が刻まれている。これらの鉄劍や鉄刀に刻まれた文字から、古墳にほうむられた人物が、ワカタケル大王に仕えていたことが読み取れる。これらの鉄劍や鉄刀や古墳の分布から、5世紀には、大和政権の王は九州地方から関東地方、さらに東北地方南部に至る各地の豪族を従えていたことがわかる。

※出題頻度「大和政権○」「大王○」「前方後円墳○」「大仙古墳○」「埴輪○」「古墳や鉄劍・鉄刀の分布から大和政権の支配が九州から東北地方南部まで及んでいたことがわかる○」

[古墳時代:3世紀後半～6世紀末]

前方後円墳(大仙古墳)が最大)



大和政権のある近畿地方に多い

[大和政権の勢力範囲]

九州から東北地方南部

「ワカタケル大王」の名を

刻んだ鉄劍・鉄刀

江田船山古墳 稲荷山古墳

前方後円墳の分布

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

3世紀後半、近畿地方に(①)政権が生まれ、その王は5世紀には(②)と呼ばれるようになった。(①)政権の支配の広がりにともなって、(③)墳(右図)などの古墳は、全国各地の豪族によってもつくられるようになった。最も大きい(③)墳は(④)古墳(大阪府堺市)である。古墳のまわりや頂上には、人や動物をかたどった(⑤)が置かれた。



また、稻荷山古墳(埼玉県)出土の鉄劍や江田船山古墳(熊本県)出土の鉄刀には、「(⑥)大王」(=倭王武)の名が刻まれている。これらの鉄劍や鉄刀に刻まれた文字から、古墳にほうむられた人物が、(⑥)大王に仕えていたことが読み取れる。これらの鉄劍や鉄刀や古墳の分布から、5世紀には、大和政権の王は(⑦)地方から関東地方、さらに東北地方南部に至る各地の豪族を従えていたことがわかる。

[解答欄]

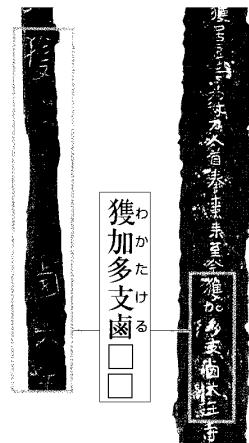
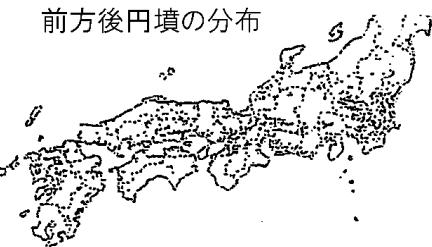
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 大和 ② 大王 ③ 前方後円 ④ 大仙 ⑤ 墳輪 ⑥ ワカタケル ⑦ 九州

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 3世紀後半、近畿地方の奈良盆地を中心とする地域には、有力な豪族が支える強力な政権が生まれた。①この政権を何というか。②また、①の王は5世紀には何と呼ばれるようになったか。
- (2) 権力者のシンボルとして、土を盛り上げて作った、カギ穴、まる、四角などの形をした建造物は何か。
- (3) カギ穴の形をした日本独特の(2)は何か。
- (4) 人物や動物をかたどった物で、(2)のまわりにおかれたものは何か。
- (5) 日本でもっとも大きい(2)は何か。
- (6) 右図の鉄剣や鉄刀の一部分には右のような文字がきざまれている。
□□にあてはまる語句を漢字で書け。
- (7) 図の鉄剣や鉄刀が熊本県や埼玉県で発見されたこと、および、下図の前方後円墳の分布から、この時代のどのような様子がわかるか。



[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)	
(7)			

[解答](1)① 大和政権 ② 大王 ③ 古墳 ④ 墳輪 ⑤ 大仙古墳
⑥ 大王 ⑦ 大和政権の支配が九州地方から東北地方南部にまでおよんでいたこと。

【】倭国と朝鮮半島の関係

[要点：中国・朝鮮半島との交流]

中国では、4世紀ごろから国内が分裂し、中国の朝鮮半島への支配力が弱まり、高句麗(右図)と、4世紀におこった新羅と百濟が勢力を争った。南部には伽耶(任那)があったが、大和政権は、朝鮮半島南部の鉄資源を確保するために小国が分立していた伽耶地方と密接な関係を持っていた(鉄は木製農具を作るときの工具、武器の材料として必要であったが、国内では生産できず、朝鮮半島から輸入していた)。日本が伽耶(任那)の国々や百濟と結んで高句麗や新羅と戦ったことが、高句麗の好太王碑(広開土王碑)に記されている。百濟は538年に日本に仏教を伝えた。

大和政権は、倭の王としての地位と、朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権利を中国の皇帝から認めてもらうために、しばしば中国の南朝に使いを送った。倭の五王が南朝の宋にたびたび使いを送ったことは「宋書」倭国伝に記されている。

朝鮮の諸国との交流がさかんになると、朝鮮半島から日本に、一族でまとまって移り住む人々が増えた。こうした渡来人は、鉄製の農具を広め、かんがいのため池をつくる土木技術、須恵器というかたい質の土器をつくる技術、絹織物をつくる技術などを伝えた。文化面では、漢字、仏教、儒学を伝えた。

※出題頻度「高句麗○」「新羅○」「百濟○」「伽耶○」「倭の王としての地位と、朝鮮半島南部の軍事的な指揮権とを中国の皇帝に認めてもらうため○」「渡来人○」「須恵器○」「漢字○」「仏教○」

[朝鮮半島の国々]



百濟や伽耶と結んで、新羅や高句麗と戦った

[倭の五王:宋へ使い]

倭の王としての地位、朝鮮半島南部の軍事的指揮権を認めてもらうため

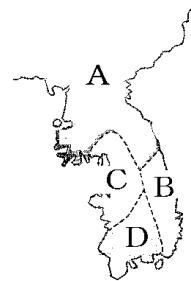
[渡来人 が伝えたもの]

須恵器、機織り
漢字、仏教、儒学

[問題]

次の文章中の①～⑫に適語を入れよ。

中国では、4世紀ごろから国内が分裂し、中国の朝鮮半島への支配力が弱まり、(①)(図のA)と、4世紀におこった(②)(図のB)と(③)(図のC)が勢力を争った。Dは(④)で、大和政権は、朝鮮半島南部の(⑤)資源を確保するために小国が分立していたこの地方と密接な関係を持っていた((⑤)は木製農具を作るときの工具、武器の材料として必要であったが、国内では生産できず、朝鮮半島から輸入していた)。日本が(④)の国々や(③)と結んで(①)や(②)と戦ったことが、(①)の(⑥)碑に記されている。(③)は538年に日本に仏教を伝えた。大和政権は、(⑦)の王としての地位と、(⑧)南部を軍事的に指揮する権利を中国の皇帝から認めてもらうために、しばしば中国の南朝に使いを送った。倭の五王が南朝の宋にたびたび使いを送ったことは「宋書」倭国伝に記されている。朝鮮の諸国との交流がさかんになると、朝鮮半島から日本に、一族でまとまって移り住む人々が増えた。こうした(⑨)人は、鉄製の農具を広め、かんがいのため池をつくる土木技術、(⑩)器というかたい質の土器をつくる技術、絹織物をつくる技術などを伝えた。文化面では、(⑪)字、仏教、(⑫)学を伝えた。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

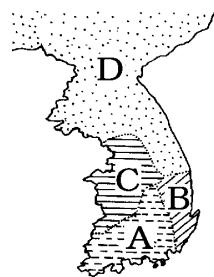
[解答]① 高句麗 ② 新羅 ③ 百濟 ④ 伽耶(任那) ⑤ 鉄 ⑥ 好太王(広開土王)

⑦ 倭 ⑧ 朝鮮半島 ⑨ 渡来 ⑩ 須恵 ⑪ 漢 ⑫ 儒

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 大和政権が朝鮮半島に勢力をのばすときの根拠地にした地方は図の A～D のどれか。また、何という地方か。
- (2) 日本が海をわたって朝鮮半島に攻め込んだことをした広開土王の碑のある国は図の A～D のどれか。また、何という国か。
- (3) わが国に仏教を伝え、日本への移住者が多かった国は図の A～D のどれか。また、何という国か。
- (4) 勢力を強め、676 年に朝鮮を統一した国は図の A～D のどれか。また、何という国か。
- (5) 次の資料は、倭王武が中国の南朝に送った手紙の一部である。このような手紙を送ったのは、どのようなことを認めてもらうためか、2 つ答えよ。
「わが祖先は、よろいかぶとを身につけて休むまもなく国内を歩き回り、東は 55 国、西は 66 国、海の北は 95 国を征服した」
- (6) 中国や朝鮮半島の戦乱などからのがれ、わが国に移り住んで、進んだ文化や技術を伝えた人たちを何というか。
- (7) (6)の人々によってもたらされた次のものを何というか。
① 高温で焼いたかたい土器 ② 文字 ③ 宗教 ④ 思想



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			
(6)	(7)①	②	③
(4)			

[解答](1) A, 伽耶(任那) (2) D, 高句麗 (3) C, 百濟 (4) B, 新羅 (5) 倭の王としての地位。朝鮮南部を軍事的に指揮する権利。 (6) 渡来人 (7)① 須恵器 ② 漢字 ③ 仏教 ④ 儒学(儒教)

【FdText 製品版のご案内】

※ このファイルは、FdText 社会(9,600 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版のFdText 理科は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ FdText(理科・社会・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/txt/> に掲載しております。

弊社は、FdText のほかに、

FdData 中間期末過去問(数学・理科・社会)(各 18,900 円) <http://www.fdtex.com/dat/>

FdData 入試過去問(数学・理科・社会)(各 16,200 円) <http://www.fdtex.com/dan/>
を販売しております。

【Fd 教材開発】(092) 811-0960